

# 自然体 型破り Z世代

年頭に行われたアメリカ合衆国大統領就任式を契機に、一躍、時の人となったエラ・エムホフ(21)は、副大統領カマラ・ハリスの夫、ダグ・エムホフの娘です。継母にあたるカマラのことを「ママラ」と呼ぶエラは、ニューヨークのパールソンズ美術大学に通いながらニットのデザインも手掛け、陶器や絵画までオンラインで売るといって、個性派のアーティストでもありま



プロエンザ・スクーラー提供

## エラ・エムホフ

す。就任式では、肩まわりに装飾をちりばめた大きな襟のチェックのコートで登場。カメラに向かって眉を

ユーマラスに動かす「アイプロウダンス」を披露し、SNSを熱狂させました。敵かな場において、いたずらっぽい表情でカメラとひ

そやかに遊んでみせるコミューネーション術に、私自身も目がくぎ付けになりました。

コートの下には、赤紫色の少女っぽくも現代的なドレス。「ホワイトハウス関係者のご令嬢」は万人受けする装いで出席すべきという暗黙の制約があったかと思えます

が、そんな観客側の思い込みを打ち破り、個性を全開にしながら好感度をキープするという離れ業をやつてのけました。

自由で鮮烈なファッション

## Style アイコン

その後大手モデル事務所と契約し、ヨーロッパのファッション誌「ダスト」の表紙を飾ったり、アメリカのブランド「プロエンザ・スクーラー」のモデル

と振る舞いに同世代が魅了され、エラのコートが「ミューミュウ」のものであると判明すると、同ブランドの売り上げは6時間後に455%上昇。エラ自身のインスタグラムフォロワーも1週間で5万人から30万人へ増えるなど、影響力の大ききを見せつけました。

ルを務めたりと、多方面で大躍進を見せています。モデルになってもタトゥーは消さず、わき毛もそらずという自然体。ジョン・レノン風の大きな丸メガネをトレードマークとして媚びず背伸びせず、飄々(ひょうたう)とエラらしさを貫くことが強みになっています。

型破りなZ世代の個性がそのままに支持され、そんな個性の持ち主がのびやかに活躍できる時代が到来していると感じ、新時代の風を深呼吸したくなります。(エッセイスト 中野香織)